

- 2016/03/31 中国・ネパール共同声明
- 2016/03/29 京都の米軍基地 (92) : 子供への刷り込み
- 2016/03/21 早春の小川のカワセミ
- 2016/03/19 米太平洋軍の対ネ支援活動
- 2016/03/16 NC 党役員, それでも包摂不足の批判
- 2016/03/15 コングレス党の包摂民主主義選挙
- 2016/03/14 最高裁長官も女性に
- 2016/03/12 京都の米軍基地(91) : 武器を背に布教活動
- 2016/03/11 NC 党首にデウバ氏, コイララ「王朝」退潮
- 2016/03/09 国際女性日と反戦平和
- 2016/03/07 ネパールのパスポート, 評価最悪
- 2016/03/05 京都の米軍基地(90) : 子供の軍事利用
- 2016/03/04 ネパール人労働者激増, 福岡県
- 2016/03/03 印政府援助カット, 中国政府航空機押し売り

中国・ネパール共同声明

オリ首相が 3 月 20-27 日, 中国を公式訪問, その成果を取りまとめた共同声明(3 月 23 日付)が発表された。経済協力を中心に内容は広範に及ぶが, 主なものは以下の通り。

* *Joint Press Statement between the People's Republic of China and Nepal, Beijing, March 23, 2016*

▼共同声明の概要

- ・平和5原則の確認
- ・中国側:ネパール憲法公布を歴史的前進として歓迎
- ・ネパール側:「一つの中国」政策支持。「ネパール領土をいかなる反中国活動にも使わせない」
- ・中国側:ネパール治安関係機関の能力強化支援
- ・ネパール側:総領事館を広州開設決定, 成都開設予定
- ・中国側:「一帯一路」推進
- ・中国側:石油製品の商業ベースでの供給。ネパールに中国石油・ガス基地建設
- ・アラニコ道路, シャブルベシーラスワガディ道路, カトマンズ・リング道路などの改修・改良
- ・中ネ国際鉄道およびネパール国内鉄道(タスワガディ-カトマンズ, カトマンズ-ポカラ-ルンビニなど)計画の推進
- ・中ネ自由貿易協定交渉および国境経済ゾーン計画の推進
- ・30 億人民元(2016-2018)の対ネ経済援助
- ・自家用ソーラー発電装置 3 万 2 千セットの対ネ援助
- ・中ネ送電線架設, アルン-キマタンカ等の水力発電所建設援助

- ・中国側:ネパール観光開発支援(観光関係者への中国語教育など)
- ・中国系銀行支店のネパール国内開設
- ・中国文化センター等による中ネ文化交流の促進,ネパール人留学生の受け入れ

これらの中には,約束されたものと要望として出されたにすぎないものが混在しており,どこまで実行可能か,よくわからない。しかし,経済分野を中心に中ネ関係が大きく前進したように見えることは,たしかだ。これをどう評価するか? インドからの見方なども交え,見ていくことにしたい。



■ネパール外務省 FB3月23日

谷川昌幸(C)

2016/03/31 at 20:03

カテゴリ: [経済](#), [外交](#), [中国](#)

Tagged with [地政学](#), [中印関係](#)

[京都の米軍基地\(92\):子供への刷り込み](#)

京丹後市進駐米軍が,子供向けイベントをせっせと開催し,おやつや歌舞音曲でご機嫌取りをしている。さすが戦略にたけた米軍,目の付け所がよい。

われわれ老人は,平和憲法の下で生活してきたため,少なくとも日本直接参加の戦争とは無縁,完全な「**平和ボケ**」に陥っている。だから,軍服や迷彩服の人に出会ったり,ましてや武器や軍用車などを目に見ると,ギョツと驚き,とっさに逃げようとするか,あるいは逃げもできずその場で固まってしまう。「平和ボケ」老人の典型的症状だ。第二の自然となった本能に近い行動であり,それだけに治療は困難,処置なし。

米軍は,そんな「平和ボケ老人」など,眼中にはない。子供の成長は早い。物心つく前に軍人,軍属,武器,軍施設などを見せ,慣れさせてしまえば,ものの数年余もすれば成長し,軍隊アレルギーのない,米軍好みの日本少青年となってくれる。いわゆる「刷り込み」。

米軍参加催事は、米軍の進駐戦略の一環である。イースターやクリスマスともなると、米軍文化に加え、キリスト教文化も子供たちに刷り込まれる。

進駐軍に、そのような刷り込み作戦を許してよいのか？「平和ボケ」老人も、ボケの恍惚にまどろんでいるわけにはいかないだろう。

▼米軍主催イースターエッグハント参加の子供たち(子供の顔引用者削除)

(1)京丹後市日米友好協会 FB(3月27日)



(2)京丹後市国際交流協会 FB(3月27日)



[参照 1] [米軍基地建設を憂う宇川有志の会「文殊さん定期報告 685」](#)

★連合区長からの回答をまとめました！

⑦ 米軍主催イースターエッグの宇川アクティブライブハウスの使用許可は連合区長の一存でなされたものか？

回答 運営は連合区、ハウスの事務局長を中心にやっている。私は宇川の人々がここを利用して楽しく暮らしていけばいいのだから(外国人であれ子どもであれ)誰でも自由に利用すればいいと考える。[FB 抜粋]

[参照 2] [宇川アクティブライブハウス\(京丹後市 HP\)](#)

[参照 3] [京都の米軍基地\(91\): 武器を背に布教活動](#)

2016/03/29 at 11:18

カテゴリー: [軍事](#), [平和](#)

Tagged with [米軍基地](#), [戦争文化](#), [文化侵略](#), [京丹後](#)

早春の小川のカワセミ

宝塚のわが下駄箱アパートのすぐ傍を小さな小川が流れている。市街地の小川だが、緑濃い六甲山のおかげで、清流は真夏でも絶えることはない。

今日(3月21日), 散歩に行くと、岸边にははや早春の花々が咲き、小鳥たちが水浴びに来ていた。その風景の写真を撮っていると、目の前に、なんとあの幻の小鳥カワセミがやってきた。総天然色! 美しい。残念ながら、写真には撮り損ねた。(参照:「[水辺の宝石](#)」カワセミきらり」神戸新聞, 「[カワセミ](#)」サントリー愛鳥活動)

この小川の岸边では、真冬を除けばいつも季節の野の花が咲き、梅雨には蛍が群舞し、夏や秋にはトンボが飛び交う。セキレイも来れば、オシドリや白鷺(?)も来る。

むろん、小川は交通の邪魔だし、そこにカワセミが来ようが、蛍が群舞しようが、国民総生産(GNP)には何の関係もない。いや、むしろ、そんなものを愛で時間をつぶす市民が増えたら、消費は減退し、経済的にはマイナス効果しかない。だから、そんな厄介者の小川など埋め立て、あるいは暗渠にし、道路や商業地などをつくった方がよい、といった意見が出てくるのもわからないではない。

しかし、ここは考えどころ——小川か道路か? カワセミか商売か?



■ 岸辺の花とツグミ(?)

谷川昌幸(C)

Written by Tanigawa

2016/03/21 at 19:15

カテゴリー: [経済](#), [自然](#), [文化](#)

Tagged with [カワセミ](#), [豊かさ](#)

[米太平洋軍の対ネ支援活動](#)

在ネ米大使館が、米太平洋軍のネパール支援活動の宣伝をしている。”Multinational Planning Augmentation Team (MPAT) Tempest Express-28” , Radisson Hotel, 10-18 March 2016.

MPAT は 2000 年設立、アジア太平洋地域の多国籍軍による戦争以外の緊急時における非軍事的作戦の立案・執行を目的とするという。それ以上のことは、軍事のことであり、私にはよくわからない。

今回の「テンペスト・エクスプレス-28」は、ネ国軍と米太平洋軍の共催。ワークショップでは、極西部バジャン郡で巨大地震発生を想定し、図上訓練が行われたらしいが、詳細は不明。

いずれにせよ、この図上訓練にもみられるように、ネパールにおいて米軍のプレゼンスがこのところ目立ち始めているように思われる。非軍事作戦ないし軍民協力活動とはいえ、国境近くの微妙な地域における米軍参加の「作戦」であることに変わりはない。

U.S. Embassy Nepal @USEmbassyNepal · 11時間
We remain proud to work closely with our counterparts in Nepal's government and security forces. @PacificCommand



■ 在ネ米大使館ツイッター(3月18日)

▼「うそ発見器」支援, 米司法省(米大使館ツイッター3月20日)(3月20日追加)

U.S. Embassy Nepal @USEmbassyNepal · 12時間
@TheJusticeDept Advisors & @NepalPoliceHQ tested a polygraph machine ("lie detector") at the CIAA.



■ 軍民協力や治安対策が目立つ最近の米支援活動

Written by Tanigawa

2016/03/19 at 19:37

カテゴリー: [ネパール](#), [軍事](#)

Tagged with [米軍](#), [軍民協力](#), [MPAT](#), [国軍](#)

NC 党役員，それでも包摂不足の批判

[कांग्रेस党\(NC\)新役員は包摂的選挙で選出されたが](#)，デワン・ライ氏らは，それでも包摂不足と批判している。

* DEWAN RAI, “Congress puts marginalised communities on the margins,” Kathmandu Post, Mar 15, 2016

記事によれば，新しい党中央執行委員会の女性委員数は，以前の 17 人から 14 人に減少した。その 14 委員のうち，一般枠選出は一人だけで，他の 13 委員は留保クォータ枠から選出。憲法は女性議員 33%を定めているのに，党女性役員は 17%だけ。党では女性が周縁化されている，というわけだ。

また，マデシからは，マデシ住民の多い第2州を含め，州選出委員は一人も選ばれていない。このように，NC は「周縁化されているダリット，女性，ジャナジャーティおよびムスリムを代表させることに大きく失敗した」。

“マデシ住民多数州からはマデシを代表として選出しなければならない”——そうとも言えるし，そうでないとも言える。ここで，包摂民主主義の評価は分かれる。



■ たしかに男ばかり(कांग्रेस党 FB)

谷川昌幸(C)

Written by Tanigawa

2016/03/16 at 11:29

カテゴリー: [政党](#), [民族](#)

Tagged with [congress](#), [Congress](#), [inclusion](#), [包摂](#)

congress party inclusion democracy election

congress party (NC)が、第 13 回党大会 (3月 3-7 日)において、次期党役員を選出した([途中経過既述](#))。

1. 憲法の政党規定

ネパールの政党は公党であり、憲法第 29 編第 269-271 条において、その構成・運営が厳密に規定されている。

- ・政治イデオロギーや政治哲学を共有する人々が政党を組織・運営する。(某国“野合”政党はネパールでは失格?)
- ・党綱領は民主的でなければならない。
- ・全国および州の党役員は少なくとも 5 年ごとに選挙で選出。
- ・党の各レベル執行役員は、国民の多様性を反映させるため、比例制としなければならない。

2. NC 選挙結果

党首: S.B. デウバ (शेरबहादुर देउवा Sher Bahadur Deuba)

書記長: S. コイララ (Shashank Koirala)

会計: S.T. ヤダブ (Sita Devi Yadav, 女性)

中央執行委員(85)

一般選出(25): デウバ派 14, ポウデル派 11

州代表(14[各州 2]): デウバ派 7, ポウデル派 7

クォータ(22): デウバ派 14, ポウデル派 8

[留保クォータ: 女性 6, 先住民 5, マデシ 5, ダリット 5, ムスリム 1]

▼開票途中結果図解(Republica,14 Mar 2016)

Number of leading candidates from two sides			
	Deuba	Paudel	
Open category (25)	14	11	
Provinces (7×2)	7	7	

The seats won by two rival panels so far			
	Deuba	Paudel	Not aligned to any panel
Women (total 6)	4	2	
Indigenous (5)	2	2	1
Madhesi (5)	3	2	
Dalit (5)	4	1	
Muslim (1)	1		

3. 包摂民主主義の功罪

ネパール政治は、いまや一種の包摂民主主義原理主義といっても言い過ぎではあるまい。政治的に最大限自由であるべきはずの政党についてさえ、憲法でこまごまと規定し、党運営には包摂原理の厳守が求められている。

包摂民主主義には、むろん功罪両面がある。ある段階までは“功”の方が大ということは、たしかにいえる。これは認めなければならないし、事実十二分に認められる。

しかし、それにしても、ネパールはスゴイ！これから先、ネパール政治はどうなるだろう？ 世界注視の政治実験とすら、いってもよいだろう。

谷川昌幸(C)

2016/03/15 at 11:23

カテゴリー: [憲法](#), [政党](#), [政治](#), [民主主義](#)

Tagged with [CONGRESS](#), [inclusive democracy](#), [NC](#), [包摂民主主義](#)

最高裁長官も女性に

カトマンズポスト(3月14日)によれば、司法委員会(憲法第153条設置)は3月13日、スシラ・カルキ最高裁判事を次期最高裁長官に推薦することを決めた。推薦通り任命されれば、4月中旬就任予定。

スシラ・カルキ最高裁判事は、1952年ビラトナガル生まれ。バナラス・ヒンドゥー大学大学院修了（政治学）、トリバン大学法学士。弁護士会推薦で最高裁判事就任。

カルキさんは、初の女性最高裁長官。これで大統領（BD・バンドリさん）、連邦議会議長（O・ガルティさん）に加え、司法トップも女性となる。男性は首相（オリ氏）だけ。スゴイ！！



谷川昌幸(C)

2016/03/14 at 18:15

カテゴリー: [司法](#)

Tagged with [ジェンダー](#), [女性](#), [最高裁判所](#)

[京都の米軍基地\(91\): 武器を背に布教活動](#)

欧米諸国の世界浸出・進出については、俗に「宣教師のあとに軍隊がくる」と言われてきた。むしろ、「宣教師とともに軍隊」や「軍隊のあとに宣教師」ということもあった。いずれにせよ、キリスト教が欧米の世界浸出・進出に大きな役割を果たしてきたことは紛れもない事実である。

このことは、京丹後進駐米軍の「原住民」対策をみても明らかである。非キリスト教徒が大半の京丹後「原住民」に対し、米軍は「パンと歌舞音曲」をふるまい、キリスト教文化の宣伝に、これ努めている。クリスマス(キリスト生誕日)しかり、イースター(キリスト復活日)しかり。

キリスト教宣教は、教会や信者がやるのであれば全く自由。何の問題もない。聖書は偉大な文書だし、聖歌にも名曲が多い。キリスト教は最も尊敬すべき宗教の一つである。したがって、そのキリスト教の様々な布教活動が日本文化をさらに多様化し、豊かにしてくれることは、いうまでもない。日本にとって、それは疑いもなく望ましいことだ。

しかし、そのキリスト教布教を京丹後進駐米軍がやるとなると、話は別だ。米軍は、武器を持つ最強の「暴力装置」であり、カネ(予算)もふんだんに持っている。治外法権の特権さえある。その進駐米軍がキリスト教布教活動を直接的あるいは間接的にやったらどうなるか？ 大人だって、利権がチラつけば、なびいていく。ましてや、判断力の未成熟な子供たちであれば。

イエス・キリストは、非暴力を説いた平和の人。悩める人、病める人に寄り添い、弱い人間の犯す無数の罪を引き受け、十字架に自らの生命を捧げた救い主。そのイエスが、京丹後での進駐米軍の直接的あるいは間接的な布教活動をご覧になったら、どう思われるか？ これをよしとされるのであろうか？

(注)下掲「イベントのお知らせ」は、京丹後米軍 FB3 月 7 日掲載のもの。「問い合わせ・申し込み」は京丹後市国際交流協会となっているが、**主催は米軍経ヶ岬通信所**(ポスター下部参照)。

■イベントのお知らせ(14th Missile Defense Battery,2016 年 3 月 7 日)

イースターはキリスト教徒にとって最も重要な祝日の一つで、キリストの復活を喜ぶ祝祭の日です。……このような伝統的なイベントと一緒に楽しみませんか？

日 時: 3/27(日)10:00-

場 所: 京丹後市アグリセンター大宮

参加費: 無料

対 象: 3 歳以上 12 歳まで

問い合わせ・申し込み: 京丹後市国際交流協会



【参照】[京都の米軍基地\(60\):よき隣人としての米軍](#)(2014 年 12 月)





[参照][京都の米軍基地\(65\): 米軍とキリスト教](#)

谷川昌幸(C)

2016/03/12 at 13:18

カテゴリー: [軍事](#), [宗教](#)

Tagged with [イースター](#), [キリスト教](#), [米軍](#), [文化侵略](#), [京丹後](#)

[NC 党首にデウバ氏, コイララ「王朝」退潮](#)

कांग्रेस党(会議派, NC)は, 第 13 回党大会(2016 年 3 月)において, 党の主要役員を選出した。

党 首: शेरबहादुर देउवा Sher Bahadur Deuba

書記長: Shashank Koirala

会 計: Sita Devi Yadav

1. 微妙なバランス

党の新三役を見ると, 党首のデウバ氏は, 長らく反コイララ・反主流派で, 一時は NC を分派, NC-D を結成し党首となっていた。今回の NC 党首選では, 決選投票で主流派ポウデル氏を破り当選した。新憲法の連邦制や世俗制を評価。マデシに好意的。

これに対し, 書記長のシャシャンカ・コイララ氏は, BP・コイララの末の息子で, コイララ「王朝」嫡流。連邦制や共和制に批判的。会計のシタ・デビ・ヤダブさんは, マデシ女性。十数年前, 夫をマオイストに殺害され, それを機に政治家となる。政治経験は比較的浅い。

これら三役以外の役職の多くはまだ決まっていないが, デウバ体制の要職を占めるとみられている人々の多くは, 連邦制や世俗制に批判的といわれている。特に, デウバ体制のキーパーソンと目されているクム・バハドウル・カドカ氏は, 強硬なヒンドゥー国家主義者として知られている。NC デウバ体制は, 微妙な力関係のもとにあるとあってよい。

2. コイララ「王朝」退潮

कांग्रेस党は、1947年の設立以来、事実上、コイララ族の支配下ないし影響下にあった。この間、スバルナ・シャムシェルやKP・バタライが何回か党首になったが、いずれもコイララ家がバックにあった。

ところが、今回、党大会で反主流派のデウバ氏が、コイララ家の支援なしで、党首に当選した。コイララ「王朝」の退潮は明らかだ。これがNCの今後の動きにどう影響するのか、注目される。

3. デウバ党首の略歴

1947 6月17日極西部ダゲルドウラ郡生まれ。チェットリ。

1971 ネパール学生組合(NSU)委員長

1991 内相

1995 首相

2001 首相

2002 NC-D 結成, 党首

2004 首相

2007 NC-D, NC と再統一

2016 NC 党首

トリブバン大学政治学部卒, LSE(英)留学

パンチャヤト王政反対闘争で9年間投獄

2005年, 汚職容疑で在宅逮捕(政争がらみとの説あり)

▼歴代党首(デウバ党首 FB,NC ホームページ)



【参照】

* KAMAL DEV BHATTARAI, "Deuba may be surrounded by persons opposed to federalism,

secularism in NC nucleus,” Kathmandu Post,Mar 10, 2016

* ”The rise of Deuba,” Nepali Times Monday, March 7th, 2016

* Kathmandu Post Editorial,”To new NC leadership: Resolution to key issues will lead to stability and growth, which in turn leads to long-term stability,” Mar 7, 2016

* The Himalayan Times Editorial, “It is Deuba,” March 09, 2016

* KAMAL DEV BHATTARAI,”Deuba defeats Poude: Eighth Nepali Congress president takes party leadership out of the Koirala family after two decades,” Kathmandu Post,Mar 8, 2016

谷川昌幸(C)

2016/03/11 at 16:55

カテゴリー: [ネパール](#), [政党](#)

Tagged with [congress](#), [Deuba](#), [Koirala](#), [NC](#)

[国際女性日と反戦平和](#)

ネパールは「国際女性日(3月8日)」満艦飾。日本は足元にも及ばない。が、少々不思議なのは、このところ「反戦平和」と関係づけて女性の権利があまり語られなくなったこと。女性の社会参加、政治参加は、当然、軍隊にも戦場にも及ぶべし、ということか？ 下掲は在ネ米大使館ツイッタ

ー。

U.S. Embassy Nepal @USEmbassyNepal · 1188
Women of Achievement: LTG Ann E. Dunwoody - the first female 4-star general in the @USArmy & Armed forces #IWD2016



U.S. Embassy Nepal @USEmbassyNepal · 1388
We sponsored a Girls Mentorship and Awareness Workshop in #Bhaktapur within the scope of Women, Peace and Security.



【追加 3月10日】

U.S. Embassy Nepal @USEmbassyNepal · 1188
The US Office of Defense Cooperation is v. proud to partner w/ the professional & capable forces of @thenepalcearmy



谷川昌幸(C)

2016/03/09 at 11:33

カテゴリー: [ネパール](#), [平和](#)

Tagged with [女性](#)

[ネパールのパスポート, 評価最悪](#)

ネパールのパスポートは、「第三の性」公認など、人権面では世界最高、最新だが、入国ビザ免除を基準にすると、最悪だという。CNN 記事によると、2016 年度評価は以下の通り。

* "World's best and worst passports revealed," CNN, March 1, 2016

* "[The Henley & Partners Visa Restrictions Index 2015](#)," (2016 年版閲覧制限有)

▼世界最悪パスポート

順位) 国名 - ビザ免除国数(国・地域総数 219)

94) Liberia - 43

95) Burundi, North Korea, Myanmar - 42

96) Bangladesh, Democratic Republic of Congo, Lebanon, Sri Lanka - 39

97) Kosovo, South Sudan, Yemen - 38

98) Eritrea, Ethiopia, Iran, **Nepal**, Palestinian Territory, Sudan - 37

99) Libya - 36

100) Syria - 32

101) Somalia - 31

102) Iraq - 30

103) Pakistan - 29

104) Afghanistan - 25

▼世界最善パスポート

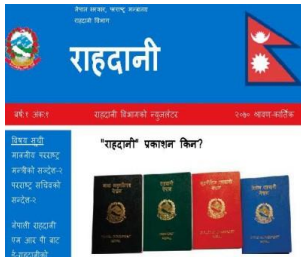
1) Germany - 177

2) Sweden - 176

3) Finland, France, Italy, Spain, UK - 175

4) Belgium, Denmark, Netherlands, U.S. - 174

5) Austria, **Japan**, Singapore - 173



谷川昌幸(C)

2016/03/07 at 11:18

カテゴリー: [ネパール](#), [旅行](#)

Tagged with [パスポート](#), [ビザ](#)

[京都の米軍基地\(90\): 子供の軍事利用](#)

京丹後の子供たちが、駐留米軍により盛んに利用されている。軍隊だから、軍事利用といってよ
いだろう。下掲は、京丹後米軍と在日米陸軍の FB(子供の顔引用者消去)。全世界向け軍広報。
完全消去はほぼ不可能。

▼在日米陸軍 FB(3月3, 4日)



▼京丹後米軍 FB(2月8, 22日)



谷川昌幸(C)

2016/03/05 at 18:39

カテゴリ: [軍事](#), [人権](#)

Tagged with [米軍](#), [肖像権](#), [京丹後](#)

[ネパール人労働者激増, 福岡県](#)

西日本新聞(3月1日)と毎日新聞(3月2日)の記事によれば, 福岡県における外国人労働者は26,323人で, 過去最高。国別最多は中国の9,459人(全体の35.9%)。

二番目に多いのはネパール人で, 5,353人(全体の20.3%)。前年比70.8%増だということから, すさまじい。

これで, ネパールにおける日本語学校人気復活の理由が, よくわかった。一時, 日本語は人気を失い, 宣伝看板も次々と韓国語などに書き換えられていた。ところが, 数年前から徐々に復活, いまや少なくとも看板では英米語の次くらいの人気だ。

日本は少子高齢化。日本政府の「外国人労働者」積極的受け入れへの政策転換もあり, ネパール人労働者は今後もさらに増加していくだろう。日本において, 彼ら, 彼女らが, 労働者として公正に処遇されることを願ってやまない。

【参照】

[ネパール人研修労働者の大量採用: 日ネ関係は新時代へ](#)

[ネパール人労働者の対日輸出](#)

[3 teenagers arrested for hurling eggs at Nepalese student](#)

[搾取・虐待される出稼ぎ労働者](#)

[研修生仲介業ガイドラインの改定, ネパール労働省](#)

[外国人研修生の過労死, 朝日社説が告発](#)

[韓国語検定に受検者殺到](#)

[外国人研修実習制は奴隷制: 国連調査報告](#)

⇒⇒[外国人研修労働](#)

[外国人労働者受け入れを問う \(岩波ブックレット\)](#)

[外国人実習生—差別・抑圧・搾取のシステム\(学習の友社 2013/01\)](#)

谷川昌幸(C)

2016/03/04 at 19:29

カテゴリ: [ネパール](#), [経済](#), [人権](#)

Tagged with [研修労働](#), [外国人労働](#), [実習労働](#)

[印政府援助カット, 中国政府航空機押し売り](#)

ネパールは、政治大国印中に挟まれているため、ことあるごとに難しい判断を迫られる。昨年 10 月発足のオリ政権も、いま印中の中で、どのような立ち位置をとるべきか、難しい選択に直面している。

1. インド: 対ネ援助 40%カット

印政府が 2 月 29 日発表した 2016 年度予算によれば、対ネ援助は前年度の 40%カット、48 億ルピーとなっている。オリ首相訪印(2 月 19-24 日)直後だけに、ショッキング。

印ネ各紙記事では、大幅カットの理由は、オリ政権低評価ではなく、ネパール政府の援助事業実施不効率だという。ネパールにおける事業進捗には ADB などの援助機関も批判的だ。震災復興援助事業ですら、実際の進捗状況は極めて悪い。援助を約束しても実施できないのなら、援助額を減らせということ。

しかし、インディアン・エクスプレス(3 月 1 日)が「オリ首相訪印後、対ネ援助 40%カット」といった見出しを付けているように、対ネ援助大幅カットがオリ政権評価と無関係とは思えない。やはりオリ政権への一種の警告と見るべきだろう。



■印政府 HP／印震災救援「トモダチ作戦」

2. 中国:航空機押し売り

一方、中国政府からは、オリ首相訪中(20 日から)を前に、中国製航空機の購入を迫られている(Himalayan, 3 Mar)。納入先はネパール航空(NAC)。

中国がネパール政府に購入を迫っているのは、MA60(新舟 60)1機と Y12e(運 12e)3機。ところが、これらの中国製航空機は、国際航空機関の認証がなく、またアフターサービスも手薄で、運航・維持費が極めて高い。そのため、NAC は購入に強く反対している。

NAC 幹部によれば、MA60(58 席、2014 年 4 月購入)は月 1 週間も飛行できず、赤字垂れ流し。また、Y12E も運航状況は極めて悪い。NAC としては、もはやこれ以上中国製航空機の購入・運用はできない、ということらしい。

これに対し、中国側は、これらの航空機購入はすでに 2012 年の両国交渉で決めているので、3 月 20 日のオリ首相訪中以前に4機を導入せよ、と要求しているという。ネパール政府は、この中国側の要求を受け入れ、ちかぢか購入決定の予定。(参照:[中国製航空機の運航不安](#))



■新舟 60(新華社 2014 年 4 月 28 日)／尖閣接近の Y12(防衛省＝共同 2012-12-22)

3. 南の獅子、北の龍

ネパールにとって、中印は、それぞれに対する「カード」として利用できることもあるが、利用しようとすれば、内政干渉やごり押しの危険もそれだけ増大する。やはり、ネパールにとっては、「印中の架け橋」が、実際には、理想である以上に、最も現実的な外交の基本指針となるであろう。

谷川昌幸(C)

2016/03/03 at 17:57

カテゴリー: [インド](#), [ネパール](#), [外交](#), [中国](#)

Tagged with [Oli](#), [地政学](#), [援助](#)